

(日歯) 令和6年度診療報酬改定に伴う施設基準の 研修への対応について

1) 新たに対応する研修等について

(1) 口腔管理体制強化加算 (口管強)

- ・施設基準 (6) 「**小児の心身の特性**」に係る研修教材を本会 E-system に掲載します。
掲載時期は5月20日(月)を予定しています。

- ・現在、か強診 (5) 用として掲載中の以下の研修教材は、口管強の研修要件を満たさないため5月20日(月)に掲載を取りやめ、**根面う蝕、エナメル質初期う蝕に関連する内容については、新たなエビデンスに基づき作成する研修教材**に差替を行います。

新しい研修教材の**掲載時期は6月18日(火)**を予定しています。

(5月20日以降はE-systemにおける施設基準の対応を取りやめる研修教材)

- ・フッ化物応用の科学的アプローチ (講師：眞木吉信)
- ・根面う蝕への対処～う蝕治療ガイドラインが示すフッ化物の応用とガラスイオノマーの活用～
1. はじめに根面う蝕への対処 (講師：桃井保子)
- ・エナメル質初期う蝕の再石灰化メカニズムと臨床的な取り組み (講師：中嶋省 志、北迫勇一)

(2) 歯科外来診療感染対策加算 1

院内感染防止対策に係る院内研修用のテキストを新たに作成し、本会 HP (メンバーズルーム) に掲載します。**掲載時期は5月20日(月)**を予定しています。

なお、本施設基準への対応として、「**歯科点数表の初診料の注1に規定する施設基準**」用として E-system に掲載中の研修教材「**エビデンスに基づく一般歯科診療における院内感染対策** (講師：小林隆太郎)」を院内研修に準用することも可能です。

(3) 歯科点数表の初診料の注 16 及び再診料の注 12 に規定する施設基準 (情報通信機器を用いた歯科診療)

厚生労働省「**歯科におけるオンライン診療の適切な実施に関する指針**」に規定する研修について、E-system において対応を予定しています。詳細は改めてご案内いたしますが、**掲載時期は6月以降**となる予定です。

2) 対応を継続する研修について

以下の研修教材は本会 E-system への掲載を継続します。

なお、**令和6年度診療報酬改定による施設基準の名称変更**

(例：か強診→口管強) **への対応は5月20日(月)**を予定しています。

これに伴い、同日以降は、旧施設基準の名称による修了証の発行はできませんのでご留意願います。

- (1) 歯科点数表の初診料の注1
- (2) 口腔管理体制強化加算（口管強）施設基準（9）カ、ク
（旧 かかりつけ歯科医機能強化型歯科診療所 施設基準（8）カ、ク）
- (3) 歯科外来診療医療安全対策加算1・歯科外来診療医療安全対策加算2（旧 歯科外来診療環境体制加算）
- (4) 在宅療養支援歯科診療所1・在宅療養支援歯科診療所2

施設基準届出のご参考にして下さい。